

Multi Jump Charger

取扱補助説明書

※当説明書は、製品に同梱されている英語版の説明書のイラストを参照しながらお読みください。



Multi Jump Charger 仕様について

使用可能環境温度	-10 ~ 60°C (本体温度 0 ~ 40°C)
バッテリー容量	4200mAh
充電入力電圧/電流値	5V/1.0A
USB出力端子	5V/2.0A (一部機器でご利用出来ない場合がございます)
充電時間	5V1.0A 使用時 満充電までおよそ5時間
12Vスターター用端子	専用ケーブルでの接続のみ
スターター電流値	200A
スターター瞬間最大電流値	MAX 400A
Pbバッテリー使用可能電圧	12V車専用 ※一部の車種及び一部のバッテリーでは使用できない場合がございます
本体重量	195 g
寸法	139 × 72 × 16mm

※当製品は品質向上の為に予告なく内容を変更することがあります。予めご了承ください。

下記の注意に反した使用による、故障や事故等についてはいかなる保証も致しかねます。注意を無視して誤った取扱いをした場合、人的障害や物的損害が生じる危険があります。

- ◆本製品のジャンプスターター機能は車載用 12V の鉛バッテリー専用です。それ以外には使用できません。
- ◆一部の車種やバッテリーにより使用できない場合があります。車の販売元の指示に従ってください。
- ◆熱い状態の本体は充電せず、十分冷却してから充電するようにしてください。
- ◆充電が終了したら必ず本体を充電器から外してください。決してそのまま放置しないでください。
- ◆ジャンプスターター機能使用時はバッテリーの+、-に正しく接続してください。
- ◆各コネクタはショートさせないでください。金属製の針金・ネジ・ビス・ナット・ワッシャー、ネックレス、ヘアピン等と一緒に持ち運んだり保管しないでください。
- ◆本体ケースを開けて改造しないでください。
- ◆本体の表面は衝撃に弱いので破損等に注意してください。また直接日光に長時間照射すると変色する場合があります。
- ◆本製品は防水仕様ではありません。湿気の多い所や水のかかる所では絶対に使用/保存しないでください。
- ◆製品使用時の本体やケーブルは発熱しますので触るときにはご注意ください。保管時は常温の場所にてお願いします。また炎天下の車内等に絶対保管はしないでください。
- ◆もし本体が異常に熱くなった場合は直ちに接続を外し、使用を中止してください。
- ◆本商品をお子様には使用させないでください。また、いかなる場合も幼児や子供が触れる可能性のある場所に置いてはいけません。
- ◆使用中は常に監視を怠らず、異常事態に対処できるようにしてください。
- ◆各注意・説明に反して誤った設定や不適切な取扱いで起きた結果については、当社は一切責任を持ちません。
- ◆当製品は車の免許保持者を対象としています。15歳以上で製品の取り扱いに不慣れな方は経験者に指導を仰いでください。
- ◆バッテリーの液が皮膚や衣類に付着したときには、すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い流してください。また目に入った時は、すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い、ただちに医師の診察・治療を受けて下さい。

◆使用環境

- ・使用温度湿度範囲：0～40℃、70%RH 以下、結露の無い事。
- ・保存温度湿度範囲：-10～60℃、80%RH 以下、結露の無い事。
- ・使用環境条件：高度2000m 以下 環境汚染度2 以下。

※高度：機器内の高電圧部分の放電スパークの予防の為に高度や湿度が規定されます。

高度が上がれば気圧が低下すると理論的に放電（空気の絶縁破壊）が起こりやすくなります。

高度2000m 以下という使用場所を想定した安全設計が規定されています。

※環境汚染：使用環境の空気の状態を表します。

- ・汚染度1：汚染がないか、又は乾燥した汚染物質（導電性でない汚れ、埃など）だけが存在し、汚染が計測器の絶縁性能に影響しない環境。
- ・汚染度2：乾燥した汚染物質（導電性でない汚れ、埃など）だけが存在するが、計測器が結露する事によって、汚染物質が一時的に計測器の絶縁性能を低下させるような環境。
- ・汚染度3：導電性の汚染物質（水、土など）が存在するため、汚染物質の付着の状態によっては計測器の絶縁性能に影響が出る環境。または、湿度が高いため、導電性でない汚染であっても結露することで計測器表面が濡れている状態が比較的長く続くような環境。
- ・汚染度4：導電性の汚染物質（水、土など）が計測器の広い範囲に付着したり、雨でぬれたりすることによって継続的に絶縁性能を低下させるような環境

◆免責事項：製品の性質上、お客様が当製品をご使用になって起きました車両や接続機器の結果につきましては責任を負いかねます事を予めご了承ください。



警告

- 車両に対して本製品を単体で接続した状態でエンジンを始動しない
本製品は車両バッテリーの応急補助用製品であり、車両バッテリーの代わりとして単独での使用できません

- 事故やけが、感電の原因となります。
 - 小さいお子様の手の届かない場所での使用、保管を行う。
 - 使用後は必ず、各接続ケーブル等を抜いて保管を行う。

- 本体の発熱、破裂、発火および火災、けが、感電の原因になります
 - 本体から電解液が漏出している場合や異臭がする時には直ちに火気より遠ざけて使用を中止してください。
 - USB出力による充電終了後は機器を取り外してください
 - 本体を充電する際は、当社推奨条件の充電器を使用し、当社推奨の充電条件にてご使用ください。
 - 本体の充電完了後は、充電器を外してください。
 - 本体の充電は温度が0～40℃の環境で行ってください。
 - 本体の充電時間が過ぎても充電が完了しない場合は充電を中止してください。
 - 本製品に異常を感じたら、直ちに使用を中止してください。
 - 手やケーブルなどがぬれた状態で本製品を使用しないで下さい。
 - 風呂場やプール、海など水没の危険がある場所では使用しないでください。
 - 本製品をぬらしたりしないでください。
 - 端子類を指で触れたり異物を入れないで下さい。
 - 直射日光が当たる場所や夏季の車両内など気温45℃を超える環境および湿度70%を超える環境で保管を行わない。
 - 分解や改造はしないで下さい。
 - ケーブルの被覆が破れた状態で使用しない
 - 加熱したり、火や水の中に入れない。またストーブなど熱源に近づけない
 - 付属品のコード類を束ねたまま使用しない。また付属品以外のケーブル・アダプターを使用しない
 - 本製品の付属品を本製品以外の用途で使用しない
 - 本体・付属ケーブル・付属充電器を落下させたり、衝撃を与えない
 - 使用時および充電時には火気を近づけない。また付近に可燃物を置かない、
 - 可燃性の気体や液体のある場所で使用しない
 - コネクタ端子を金属でショートさせない、またネックレスやヘアピンなどと一緒に運搬したり、保管しない
 - 電子レンジや高圧容器に入れない
 - ペットなどの動物に本製品を触れさせない
 - ジャンプスターター以外でジャンプスターター用ケーブルを本体に接続しない
 - 24V車のジャンプスタートを行わない。本製品は車載12V車専用です。
 - 極度に劣化または過放電している12Vバッテリーにジャンプスターターを使用しない
 - 満充電の状態での充電を行わない
 - 本体の充電をしながら本製品を使用しない
 - 本製品を取扱説明書記載の使用法以外の使用をしない

●失明や皮膚に障害を起こす原因となります。

○本体から電解液が漏出している場合は、直接触れないようにしてください。万一皮膚に付着または目に入った時は、こすらずに水道水などのきれいな水で充分洗った後、直ちに医師の診察を受けて下さい。

●事故やけが、感電の原因となります。

○エンジン始動後やエンジン始動に失敗した場合は、素早くマルチジャンプスターターからケーブルを取り外す

●本体・車両故障、けがの原因になります。

○本体や付属ケーブルがエンジンやファンベルトに巻き込まれないように注意してください。

●ホコリによる火災や感電の原因になります。

○スターター用プラグやUSBコネクタは根元まで確実に差し込んで接続してください。

●発火時に水をかけると感電の原因となります。

○万が一、本製品が発火した場合は消火器を使って消火してください。

●火災や引火・爆発する原因となります。

○ガソリン・オイルなど可燃物の周辺や法令で定められた使用禁止場所では使用しない

●発熱、発火、破裂、液もれの原因になります。

○可燃物や重いものを乗せたり、毛布や座布団で覆ったり包んだりしないこと。

●事故、火災、ケガの原因となります。

○本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器などに使用しないで下さい

●感電、火災、ケガの原因となります。

○充電器を屋外で使用しないこと。

●失明の原因となります。

○LEDライトを人の目に向けて照射しないでください。

●事故や感電、火災、本製品や自動車の故障、破損の原因となります。

○本製品を接続した状態で車を走行させないこと。

○暗い場所で作業を行わないこと。

●けがや事故、火災、車両故障および本体故障の原因となります。

○ジャンプスターター用ケーブルの赤と黒のワニ口クリップをバッテリーの同じ端子への接続やバッテリーへの逆接続及び、車両ボディ金属部（マイナスアース部）へ絶対接触させない。

●本製品を接続した状態で、3秒以上エンジンスターターを回さない。

一度この条件でエンジン始動に失敗した場合は、使用を中止してください。

エンジン始動に必要な電流が製品の放電能力を超えますので、そのままスターター動作を行うと、発火、破裂、漏液の原因となります。

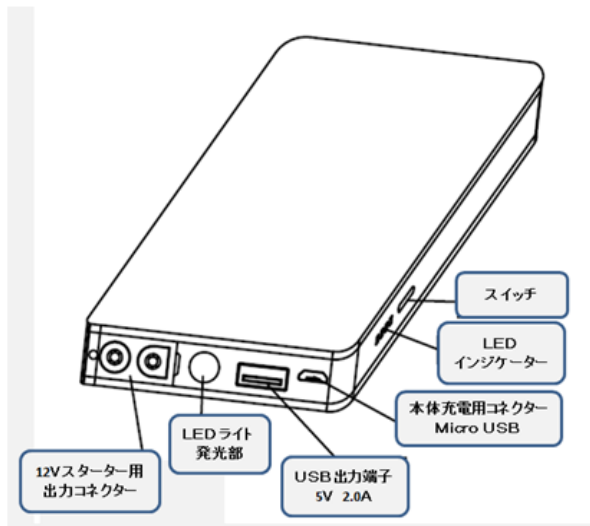
●故障のまま使用しない

スイッチが操作できないなどの故障の状態で使用しないでください。

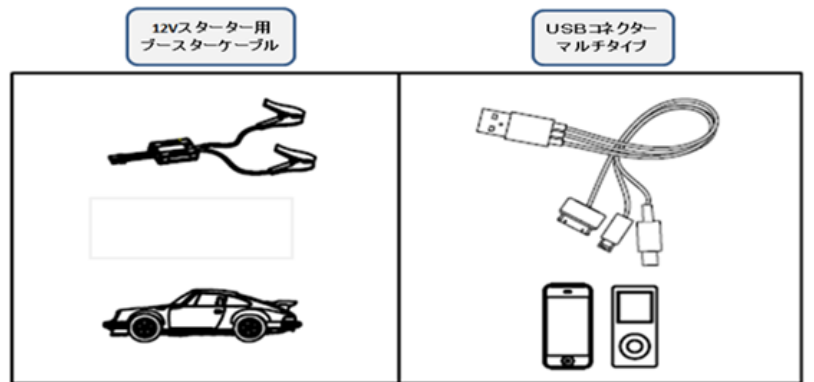
すぐに使用を中止してお買い上げの販売店にご相談ください。

そのまま使用すると本体の発熱、破裂、発火および火災、けが、感電の原因になります。

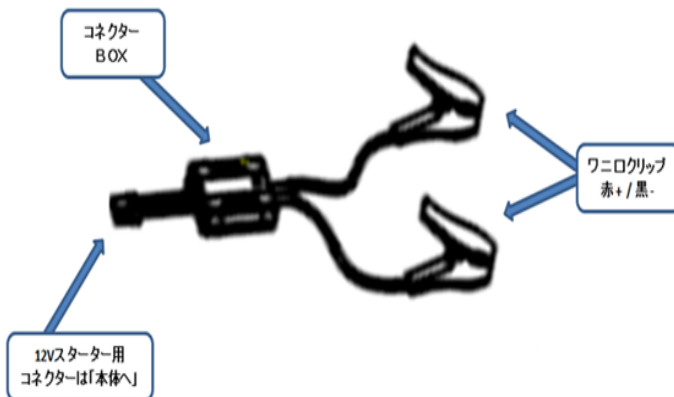
■各部名称



付属品



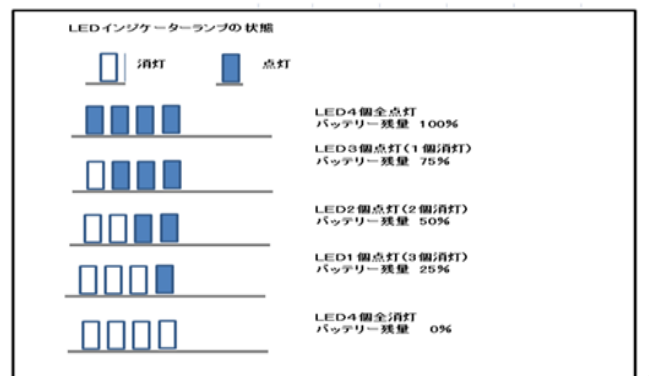
12Vスターター用接続ブースターケーブル (拡大図)



■LEDインジケータについて

製品側面のLEDインジケータの点灯でバッテリーの状態が確認できます。

本体のスイッチを軽く押すことで表示させます。LEDインジケータは点灯後3秒で消灯します。



※ジャンプスターターを使用する場合はLEDインジケータランプが3個以上 (75%) が必要になります。

各機能の使用は、単独で行ってください。併用した場合、接続機器が破損する場合がございます

■充電方法について

マルチジャンプチャージャーの充電を行う為のUSB出力は5V1A以上の出力が出来る電源とUSB⇔MicroUSBのケーブルを準備します。

前面にある本体充電用コネクタへMicroUSBケーブルを接続して充電します。

充電時間はUSB出力により異なります。(1A出力の場合およそ5時間※バッテリーの状態により異なります)

※未使用の場合で保管時は、およそ1ヶ月ごとを目安として定期的に充電を行ってください。

本製品のバッテリー残量が少ない状態のまま保存すると過放電状態となります。この状態になりますと充電が出来なくなったり使用出来なくなる場合がございます。

■ジャンプスターター機能について

ジャンプスターター機能は自動車・バイクなどのバッテリー上がりなどで一時的にバッテリーを補助する為使用が可能です。12V仕様車のみご利用可能です。24V車では利用できません。

排気量 3000 c c 以下の 12V 仕様の乗用車に対応します。

※ディーゼル車ではご利用出来ない場合がございます。

また適合範囲内であっても使用出来ない場合がございますご了承ください。

使用前に本製品のバッテリー残量を確認してください。残量が少ない場合充電してください。

(LEDインジケータランプが3個以上点灯で使用可能です)

使用前は出来る限り、車両のバッテリー消費を抑えて下さい。

(ライト・エアコン・カーステレオ等の電源をOFFにする)

●接続方法 (手順)

①12Vスターター用接続ブースターケーブルを単体でワニロクリップで12Vバッテリーに接続します。

接続時はバッテリーの極性にご注意ください。

接続順序 赤⇒ + (プラス) 黒 ⇒ - (マイナス)

ワニロクリップが外れたりしないようにしっかりと接続してください。

② ①で接続したコネクタとマルチジャンプチャージャー本体を接続します。差し込み部は奥まで確実に差し込みます。(12Vスターター用出力コネクタ部はカバーされていますのでカバーを開けて接続します)

接続が完了すると12Vスターター用接続ブースターケーブルのBOXの赤LEDが点灯します。

③イグニッション操作でスターターを回します。

※ケーブルとマルチジャンプチャージャーに負荷がかかる為、始動スターター動作は連続3秒以上使用しないでください。

12Vスターター用接続ブースターケーブルのBOXの赤LEDが消灯した場合は①からの手順で再度接続します。

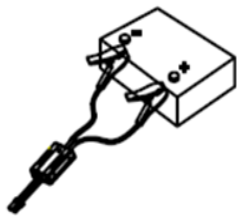
④エンジン始動が出来たらマルチジャンプチャージャーと12Vスターター用接続ブースターケーブルを外します。※取り外しについてはエンジン始動後30秒程度で取り外してください。

⑤12Vスターター用接続ブースターケーブル (ワニロクリップ) をバッテリーから外します。

※ショートに気を付けてください。

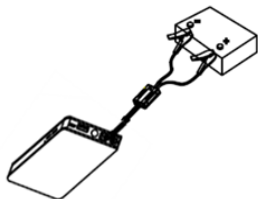
●接続方法（イラスト付き）

※使用後はイラストに従って取り外してください。



①12Vスターター用接続ブースターケーブルを単体でワニ口クリップで12Vバッテリーに接続します。
接続時はバッテリーの極性にご注意ください。
接続順序 赤 ⇒ + (プラス) 黒 ⇒ - (マイナス)

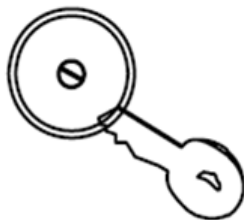
※ ワニ口クリップが外れたりしないようにしっかりと接続してください。



② ①で接続した12Vスターター用接続ブースターケーブルとマルチジャンプスターターを接続します。
差し込み部は奥まで確実に差し込みます。

(12Vスターター用出力コネクタ部はカバーされていますのでカバーを開けて接続します)

接続が完了すると12Vスターター用接続ブースターケーブルのBOXの赤LEDが点灯します。



③イグニッションでスターターを回します。

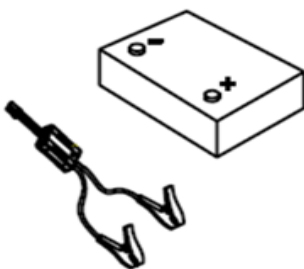
※ケーブルとマルチジャンプスターターに負荷がかかる為、
連続3秒以上使用しないでください。

12Vスターター用接続ブースターケーブルのBOXの
赤LEDが消灯した場合は①からの手順で再度接続します。



④エンジン始動が出来たらマルチジャンプスターターとコネクタを外します。

※取り外しについてはエンジン始動後30秒程度で取り外してください。



⑤12Vスターター用接続ブースターケーブルをバッテリーから外します。

※ ショートに気を付けてください。

■モバイルバッテリー機能について

前面にあるUSB出力端子より製品付属のUSBコネクタマルチタイプなどで様々な機器の充電が可能です。(出力は5V 2.0A)

ケーブルで本体と接続したい機器をつないだ後本体側面のSWを押すと開始となります。

■LEDライト機能について

本体側面にあるスイッチを長押し(3秒)すると点灯します。

点灯時にスイッチを軽く1回押しと点滅に切り替わります。

点滅時にスイッチを軽く1回押しと高速点滅に切り替わります。

高速点滅時にスイッチを軽く1回押しと消灯します。

※消し忘れにご注意ください。


▼マルチジャンプチャージャーの処分・廃棄について▼


バッテリー内部の電力を完全に放電(消費)した後、ショートなどによる発火の危険性を排除してから、お住まいの地方自治体の指導のもと廃棄してください。

放電処理はバッテリーが収まるガラス容器やポリバケツに500cc程度の水とおよそ10gの塩で塩水を作成し、この中にバッテリーが完全に浸る状態で2週間ほど漬け込み完全放電させます。

処分作業期間中は風通しの良い日陰で乳児・小児の手の届かない場所にて行ってください。

ブースターケーブルBOX裏面にありますステッカーとなります。ご使用前に確認ください。

**警告、注意**



ジャンプスターター使用時の重要注意

- 1: 最初に車載12Vバッテリーのプラス端子に、赤クリップをしっかりと固定します。
次に黒クリップをマイナス端子へしっかりと固定します。
(警告: 接続の極性を間違えると事故を誘発します。)
- 2: 安全上、エンジンが始動したら30秒以内にブースターケーブルの青コネクタを先に製品本体から抜いてください。その後ブースターケーブルを車載バッテリーから外します。
- 3: 不意のトラブルを避ける為に、ブースターケーブルのプラス赤クリップとマイナス黒クリップ同士を絶対にショート、接触させてはいけません。
- 4: 万一の事故や怪我を避ける為に、子供から遠ざけて使用及び保管をしてください。
- 5: 本体内蔵のバッテリーにダメージを与えない為に、使用前には必ず電池残量を示す青LEDが3個以上(75%)点灯している事を確認してください。

弊社製品の製造上による故障の場合は、購入後1ヶ月までは無償にて対応致します。

万が一、故障・不良品がありました場合は、使用状況を細かくお書きいただいた上、弊社カスタマーサポートまでお送り下さい。

ご購入店名の記載と日付の入った購入時のレシートや納品書のコピーを必ずご同封ください。

この証明がない場合は承ることが出来ません。

お問い合わせ先

〒133-0057 東京都江戸川区西小岩 1-30-10-1F

株式会社 ハイテック マルチプレックス ジャパン

カスタマーサポート : 050-5519-4989

受付時間 : 月曜日～金曜日 (祝祭日・夏期休暇・年末年始を除く)

10:30～12:30、13:30～16:30

修理・点検に関するお問い合わせはホームページ上のお問い合わせフォームからお願い致します。

<http://hitecrd.co.jp/mailform/>